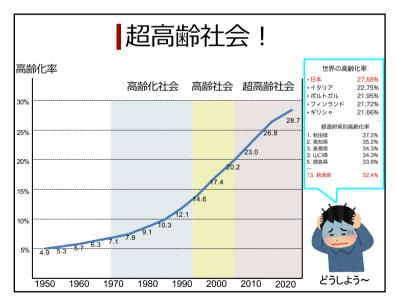
令和7年度在宅医療(栄養)推進事業 在宅栄養ケア総合研修会

栄養情報連携に期待すること

新潟大学院医歯学総合研究科 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座 地域医療分野 新潟県医師会 理事 井口 清太郎



今日の話の内容

- ・患者さんの辿る道
 - 病院完結型医療から地域完結型医療へ
- ・ 栄養状態が健康に及ぼす影響
 - 低栄養は総死亡率を上げる
- フレイル
 - 栄養が障害されて、最後に身体に来る
- 期待される栄養情報提供書

20世紀の医療 vs 21世紀の医療

病院の世紀 全てを病院に集約

地域医療の世紀

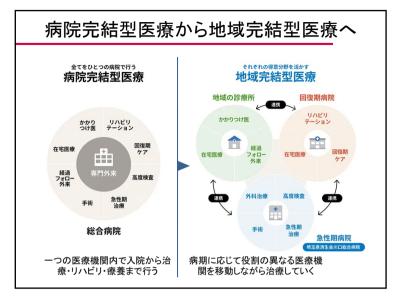
地域全体で医療を

延命の世紀

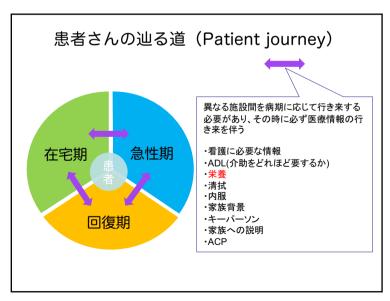
看取りの世紀

寿命の伸長

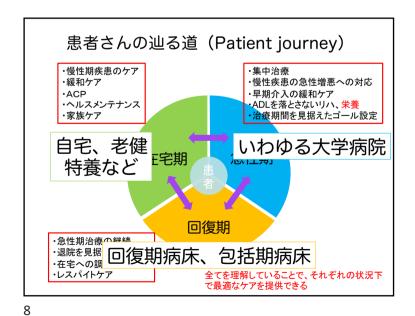
限定された時間のQOL



5

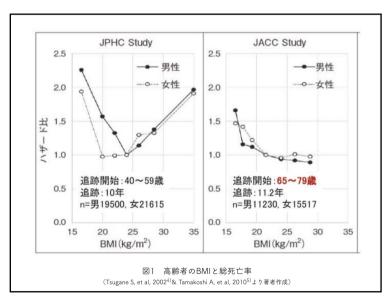


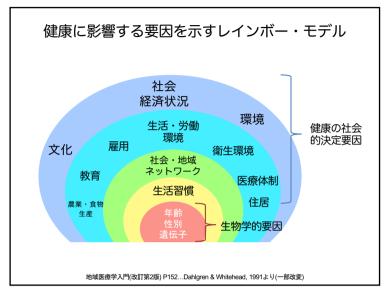
地域完結型医療
医療機関や介護施設は規模に応じて、それぞれ異なる役割を持つ
あいて、それぞれ異なる役割を持つ
この移動の時期を「移行期」という



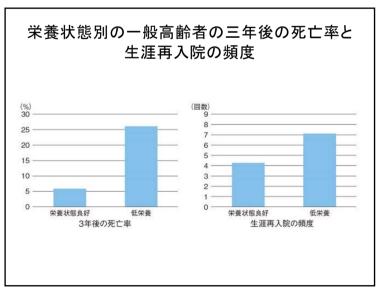


9





10



フレイル(虚弱)①

- ・加齢とともに心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態
- 一方で適切な介入・支援により、生活機能の維持向上が可能な状態像
- ・体重減少や筋力低下などの身体的な変化 だけでなく、気力の低下などの精神的な 変化や社会的なものも含まれる

13

15



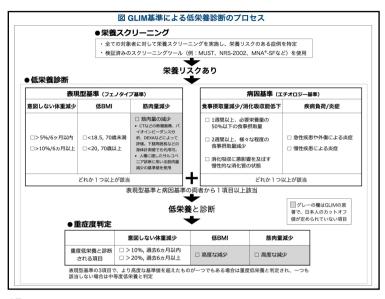


14

16

フレイル(虚弱)③

- ・ 退職後、職場や社会と離れてしまう...
- ・ 仕事以外の仲間が無い、あるいは少ない
- 外出頻度が減る
- この辺で熟年離婚すると...
- 気持ちが塞ぎ込むようになる
- ・身辺の清潔が維持できなくなる
- 食事が摂りにくくなる
- 身体が弱り、更に外出ができなくなる
- ・ 寝たきりになる



17

疾患別にみたGLIM低栄養と臨床アウトカム

【心不全(HF)】

・GLIM低栄養:再入院・全死亡に独立して関連(18か月追跡) → Hirashita Y et al., ESC Heart Fail. 2023

[COPD]

・GLIM低栄養: 死亡・入院リスク約3倍(安定期患者) → Chen LK et al., Nutrients. 2022

[CKD]

・GLIM低栄養:全死亡・腎機能悪化と関連(日本コホート) → Matsuzawa Y et al., Clin Nutr ESPEN. 2024

【がん】

・GLIM低栄養:合併症増加・生存低下(外来化学療法患者) → Yang M et al., Nutrition. 2024(メタ解析)

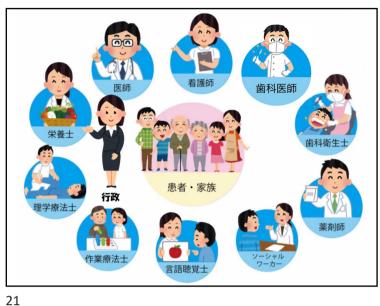
GLIM低栄養:入院延長・再入院・ 死亡の独立リスク

- GLIM基準で低栄養と診断された患者は、 非低栄養群と比較して:
 - ・入院期間が1.5~2倍に延長
 - ・再入院率が有意に高い
 - 死亡率が有意に上昇
- GLIM低栄養群で再入院・死亡リスクが有意に高いことが報告

引用文献: Cederholm T et al. Clin Nutr. 2019;38(1):1-9

18

	並入 放機関・介護保険施設 ご担当者 様	<u> </u>
化	8	Ф . Л . П. (
長	新元(CO): kg(新元日 年 月 日) 新元(C	
	①から1か月前: kg(数定日 年 月 日) ②から 必要求養量 エネルギー kcal たんぱく質 g	ることができない
栄養補給に関する		提供時間:)
	耐食 中述 中述 中本 中市 南下調整を(コード ⁽¹⁾) 2-5-5	過去6ヶ月間のデータが分かない
事項	新献 □米 製品名・校与最等: 栄養 相 □中 □申 □申 □申 □申 □申 □申 □申	 工夫が必要!
事に関する	無 無) } } 國教養 全事中の領疑
(E)	その他用題点 □食物の溜め込み □嚥下障害 □咀嚼困難	口口腔外機能)
UBI	例中の経過・栄養食事相談の内容等	
	1:日本摂食株下リハビラテーション学会の「コード分類」及び「とろみ分類」	
	2: 設与方法や設与速度を必要に応じて記入すること 合せを 締除名:	
	和当管理学事士名:	
	担当管理常養士名:	



結語

- GLIM基準は、栄養障害の「国際共通言語」とし て急速に普及しつつあり、日本でも急性期・回復 期・在宅を問わず、医師・看護師と栄養士が共 通基準で患者を評価するための実践ツールとな りつつある
- ・ 食べることは生きていく上での基本

- •「栄養情報提供書」は、病院と在宅、医療と介護 をつなぐ新しい共通言語
- ・ 医師・栄養士・看護・介護が"食べることを支え る"という共通目的を持てたとき、地域完結型医 療はさらに質を高めることができる